

令和3年度事業報告

本協会は、産業廃棄物の適正な処理、資源循環の推進を一層進めていくこととし、令和3年度は、従来に引き続き産業廃棄物の適正処理対策への取組み、資源循環の推進、不法投棄の防止はもとより、労働安全衛生や地球温暖化対策の取組み、人材育成、社会貢献、災害廃棄物への対応等の事業を展開した。

より効果的な事業展開を図るために、国の機関、新潟県及び新潟市等の地方公共団体、(公社)全国産業資源循環連合会等の関係団体との連携を強め、的確な情報の収集を行い、会員等に対する情報提供を進めた。

また、新型コロナウイルス感染症の流行により、代替え手段の検討も含め、必要な拡大防止措置を講じたうえで、感染対策に十分配慮して事業の実施にあたった。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大に対し、その状況下での産業廃棄物処理業務を遂行する上での必要情報の提供を図った。

具体的には、次の事業を実施した。

1 講習会・研修会事業

(1) 産業廃棄物処理業許可申請等講習会

ア 産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会

(公財)日本産業廃棄物処理振興センター(JWセンター)が実施する「産業廃棄物処理業許可申請等講習会」等の実施に協力した。

令和3年度はWebによる講義と会場(新潟グランドホテル)での試験を組み合わせた2段階形式の講習会で実施された。

また、令和2年度に引き続き申し込み方法がJWセンターのホームページからのWebのみとなり、当協会では、来庁者や電話照会への対応、協会ホームページ等での周知、試験会場での受付等を担当した。

令和3年度は、年度途中に受講希望者数の増加に対応するためJWセンターにおいて追加講習会の開催が計画されたことから、当協会では、9月に収集運搬課程の更新講習会2回、3月に同課程の新規講習会1回、更新講習会1回の計4回の追加開催に協力した。

新規・更新	講習の種類	開催日	申込者	受講者
新規	収集・運搬課程	6/22,23	142	142
		12/7 (2回)	138	134
		3/10	69	66
	処分課程	7/13,14	78	75
更新	収集・運搬課程	6/22,23	144	144
		9/14 (2回)	76	72
		11/10,11	143	142
	3/8,9,10	204	202	
	処分課程	3/8,9	73	69

イ 特別管理産業廃棄物管理責任者講習会

新潟グランドホテルを試験会場にした2段階形式の講習会の実施にあたり協力した。

試験日	申込者	受講者
7/13	69	69
7/14	71	71
11/10	68	67
11/11	72	72

(2) 産業廃棄物処理に携わる人材育成

ア 産業廃棄物処理に係る新任者研修会

新入社員や新任者の人材育成を図ることを目的として研修会を開催した。

日 時：令和3年5月14日（金）10時～16時

場 所：新潟ユニゾンプラザ ホール（新潟市中央区上所2丁目2-2）

内容及び講師：

① 産業廃棄物処理業界の概要

講師（一社）新潟県産業資源循環協会 専務理事

② 労働安全衛生について

講師 日本労働安全衛生コンサルタント会 新潟支部

③ 産業廃棄物処理の基礎

講師（公社）全国産業資源循環連合会 専任講師

参加者合計：68名

イ 産業廃棄物処理実務者研修会

実務者クラスの人材育成を目的に研修会を実施した。

開催日時：令和3年11月25日（木）13時～16時30分

開催場所：新潟県建設会館 大会議室（新潟市中央区新光町7-5）

内 容：産業廃棄物の委託処理と委託契約、マニフェスト、帳簿作成 等

講 師：（公社）全国産業資源循環連合会 専任講師

参加者：52名

ウ (公社) 全国産業資源循環連合会の人材育成プログラムにより実施する事業

eラーニング講座、産業廃棄物処理実務者研修会、産業廃棄物処理検定(廃棄物処法基礎)をホームページや機関誌に掲載し、受講を会員等に促した。

(ア) 産業廃棄物処理 eラーニング講座

産業廃棄物処理に関わる全ての者を対象として、廃棄物処理法の基礎知識を習得するための研修会

開講： ① 9月2日～9月30日 ② 10月4日～10月29日

(イ) 産業廃棄物処理実務者研修会(オンライン講座)

産業廃棄物の処理現場に従事する者を対象とした能力アップセミナー

開講：春期 ① 4月20日～5月19日 ② 5月25日～6月24日

③ 6月29日～7月28日

秋期 ① 11月2日～11月29日 ② 12月2日～12月24日

③ 1月5日～1月28日

(ウ) 産業廃棄物処理検定(廃棄物処法基礎) 新潟会場

産業廃棄物を処理する上で必要な正しい法的基礎知識が身についていることを確認する試験(全国13会場で同時開催)

開催日時：令和4年2月13日(日)10時～11時30分

開催場所：新潟県建設会館 大会議室(新潟市中央区新光町7-5)

受験者：50名(新潟会場分)

(3) 労働災害防止に係る研修

ア 産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメント推進研修会

リスクアセスメントの導入促進のための研修会を開催した。

日時：令和3年10月20日(水)13時30分～16時30分

場所：新潟県自治会館 講堂(新潟市中央区新光町4-1)

内容：講義1 産業廃棄物処理業におけるリスクアセスメントの必要性

講義2 リスクアセスメントの基本と実施に向けて

演習 リスクアセスメントの体験

講師：中央労働災害防止協会関東安全衛生サービスセンター 安全衛生管理士

参加者：35名

イ 安全衛生実践活動推進研修

「安全衛生パトロール」、「安全衛生規程の作成」といった実践活動の進め方を周知し安全衛生活動を推進することを目的とした研修会を開催した。

日時：令和3年10月5日(火)13時30分～16時30分

開催場所：新潟県自治会館 201会議室(新潟市中央区新光町4-1)

講師：中央労働災害防止協会関東安全衛生サービスセンター 安全衛生管理士

参加者：38名

(4) 電子マニフェストの普及促進

JWセンターが開催するWeb説明会、説明動画等のホームページ等で周知した。

(5) 新潟県から受託事業、県との共催事業

ア 産業廃棄物適正処理推進セミナー

排出事業者などに廃棄物処理法を理解する場を設けることで、産業廃棄物の適正処理意識の向上を図ることを目的として、講習会を県内各地で開催した。

なお、感染症拡大防止のため、大型会場を確保したうえ会場内が密にならないよう実施した。

平成3年度 開催日、開催市、会場、参加者数

開催日	開催市	会場	参加者数
10月1日	新潟市	新潟県建設会館 大会議室	126
10月14日	佐渡市	アミューズメント佐渡	40
10月15日	三条市	燕三条地場産業振興センターリサーチコア	64
10月21日	上越市	ユートピアくびき希望館 第三会議室	41
10月26日	新発田市	新発田市生涯学習センター講堂	48
10月28日	長岡市	長岡リリックホール シアター	111
1月18日	魚沼市	魚沼市小出郷文化会館	39
合計	-	-	469

講演内容・講師

(ア) 「産業廃棄物不法投棄の現状と対策」

新潟県地域振興局県民福祉環境部環境センター担当者

(新潟会場は、新潟県県民生活・環境部廃棄物対策課担当者)

(イ) 「産業廃棄物排出事業者の排出責任等」

(公社) 全国産業資源循環連合会 専任講師 渡辺一法 氏 (新潟、佐渡、三条)

銀座高岡法律事務所 弁護士 三浦謙吾 氏 (上越、新発田)

合同会社エコ・インテレクト 代表社員 松本津奈子 氏 (長岡、魚沼)

イ 産業廃棄物処理業許可申請説明会

産業廃棄物処理業の許可申請を行う者を対象(*)に、申請書の作成方法に関する説明会を開催した。(※:更新許可申請を予定している会員にも案内を送付)

日時:令和3年7月27日(火) 13時30分~15時30分

場所:新潟県自治会館別館 コンベンションホールゆきつばき
(新潟市中央区新光町4-1)

内容:産業廃棄物処理業の許可申請手続きについて

講師:県廃棄物対策課 産業廃棄物係 ご担当者

参加者:28名(会員16名、非会員12名)

エ 会員企業が廃棄物処理法の内容で社内研修を実施する場合の講師を派遣することとしてい

たが、令和3年度は要望がなかった。

2 産業廃棄物処理体制の整備促進事業

(1) 産業廃棄物処理施設の整備促進

ア 新潟県産業廃棄物広域処理対策推進協議会に参画し、産業廃棄物の広域処理施設の整備促進に協力した。

令和3年度は、上・中・下越の3地区に設置されている「地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会」に、新潟県産業資源循環協会支部（以下、支部）の各支部長が構成員として参画した。

イ（公財）新潟県環境保全事業団の運営に関して、会長が理事として参画し、廃棄物処理施設の運営に協力した。

(2) 適正処理の推進と不法投棄の防止

ア 県から産業廃棄物の適正処理の推進を図ることを目的とした「産業廃棄物排出事業者等適正処理意識向上事業」を受託し、県と共に排出事業者を対象とした講習会（産業廃棄物適正処理推進セミナー）を開催した。

具体的事業内容は、1（5）アに掲載（再掲）

イ 県の地域機関にある環境センター毎（6か所）に設置されている「地区廃棄物不法処理防止連絡協議会」に参画し、各支部が協議会主要構成員として廃棄物の不法処理防止活動に協力した。

ウ 不法投棄廃棄物の撤去事業を実施する支部に対し特別助成を行うこととしているが、令和3年度について、助成実績はなかった。

(3) マニフェストシステムの普及啓発

ア 紙マニフェストの頒布の継続実施

令和3年度のマニフェストの頒布量は424,900セットとなり、前年度の111%となった。

イ 電子マニフェストの導入

ホームページにおいて、その仕組みやJWセンターが開催するWeb説明会、説明動画等の周知を図った。

3 調査研究事業

(1) 産業廃棄物処理及びリサイクルに関する調査

（公社）全国産業資源循環連合会等が行う会員向けの調査に対し協力を行った。また、新潟県の依頼を踏まえ、会員等を対象とした「再生骨材等在庫量調査」を実施した。

(2) 全国調査への協力

(公社) 全国産業資源循環連合会が実施する各種の実態調査に協力し、情報の収集と蓄積に努めた。

4 災害廃棄物処理体制の整備

新潟県と締結した災害廃棄物の処理協定に基づく支援活動を円滑に進めるため、県との行政懇談等において、災害廃棄物処理に関する意見交換を行った。また、(公社) 全国産業資源循環連合会や同信越・北陸地域協議会の場において、各県協会の取り組み等について情報交換を行った。

令和2年12月に実施した資機材アンケート調査結果について「災害時における支援協力可能会員・保有資機材一覧」としてとりまとめ、令和3年9月24日(金)に、会長及び災害廃棄物対策準備委員会の委員で、新潟県庁及び新潟市役所を訪問し、担当部長へ直接報告書を手渡すとともに、当協会と各市町村等との連携強化に向けた取組について要望、意見交換を行った。

また、令和4年2月8日(火)に県が主催する市町村担当職員向け災害廃棄物研修会において、上記報告書を含め、当協会の取組状況を説明した。

5 広報事業

(1) 機関誌の発刊

機関誌「循環協にいがた」の第3号を発刊し、会員、関係機関及び団体等に送付した。

(2) 協会ホームページの充実、活用

協会ホームページに新たに会員検索システムのページを設け、会員の住所、許可内容等から会員を検索し、絞り込めるよう改良した。

(3) 適正処理啓発広報事業

県の補助金を活用して、産業廃棄物法に関する啓発資料として「よくわかる廃棄物処理法のポイント2021年度版」を作成し、各会員へ配布した。

「産業廃棄物の適正処理」、「PCB廃棄物の処理期限の周知」等をテーマとする当協会オリジナルのタペストリ及びクリアファイルを活用し、当協会の講習会や新潟県の環境フェスタ(令和3年10月31日(日))において啓発活動を行った。

6 処理業振興事業

(1) 処理業啓発用資料の活用

廃棄物処理法に関する啓発用資料として「よくわかる廃棄物処理法のポイント2021年度版」を作成した。また、当協会オリジナルの啓発用クリアファイル等を活用して「産業廃棄物の適正処理」等の普及啓発を行った。

(2) 会員名簿の作成

会員データベースによる会員検索システムを協会ホームページに設けるとともに、県及び市町村等の関係機関へ検索システムの周知を行った。

(3) 地球温暖化対策のための取り組み

(公社)全国産業資源循環連合会が作成した低炭素社会実行計画に基づき、連合会と歩調を合わせて取り組んだ。

また、県の地球温暖化対策の取り組み等を機関誌、ホームページに掲載することで、普及啓発活動に取り組んだ。

(4) 資源循環の推進

リサイクル製品の利用促進に向けて、関係機関との協議を行うなどして推進に努めた。

・令和3年度行政懇談会(令和3年11月18日(木))

・自由民主党の令和4年度県当初予算に対する政策的要望の項目のなかに「リサイクル品の利用促進について」を提出し趣旨説明を行った。

また、県からの依頼を受けて定期的な再生資源(再生砕石RC-40等)在庫量を把握する調査を実施した。

(5) 労働災害防止事業

令和3年度労働災害防止計画に基づき、労働災害防止対策を推進するための各種事業を展開し、会員の安全衛生水準の底上げを図った。また、年度末にはこれまでの状況を踏まえた、令和4年度労働災害防止計画を策定した。

*令和3年度の主な取り組み

① 機関誌等に関連記事を掲載。計画内容等を会員に周知。

② (公社)全国産業資源循環連合会の労働安全衛生ポスターを事務所、講習会会場に掲示。

③ リフレットを講習会参加者等に配布。

④ 当協会の会員専用ホームページに支援ツールを掲載。

⑤ リスクアセスメント推進研修会を開催(10月20日)に開催。また、(公社)全国産業資源循環連合会が作成した支援ツールを用いた「安全衛生実践活動推進研修会」(10月5日)を開催。

⑥ 会員における安全衛生活動の現状調査を実施。

⑦ 定期的に処理業振興委員会(安全衛生分科会)を開催、協議検討。

⑧ 厚生労働省(新潟労働局)、中央労働災害防止協会から提供いただいた労働安全衛生に関する情報を随時ホームページに掲載し周知。

7 相談指導・連携事業

(1) (公社)全国産業資源循環連合会との連携・協力

令和3年度は、次の会議等へ参加するなどの取り組みを行った。

ア 委員会等就任状況及び委員会開催状況

青木会長 : 中間処理部会運営委員会(委員)

曾根副会長 : マニフェスト推進委員会(委員)

小林専務理事 : 災害廃棄物委員会(委員)

・中間処理部会運営委員会 : 令和3年4月20日(火)(青木委員Web会議出席)

・マニフェスト推進委員会 : 令和4年2月21日(月)(曾根委員Web会議出席)

- ・災害廃棄物委員会 : 令和3年5月18日(火)(小林委員Web会議出席)
- : 令和3年10月6日(水)(〃 Web会議出席)
- : 令和3年11月22日(月)(〃 Web会議出席)
- : 令和3年12月24日(金)(〃 Web会議出席)

イ 会議等開催状況

- ・定時総会 : 令和3年6月18日(金)(Web会議)
- ・全国正会員事務局責任者会議 : 令和3年7月16日(金)(Web会議)
- : 令和4年2月10日(木)(Web会議)
- ・産業廃棄物と環境を考える全国大会: 令和3年11月(東京都)・・・中止
- ・新年賀詞交歓会 : 令和4年1月(東京都)・・・中止
- ・臨時全国正会員会長・理事長会議 : 令和4年1月28日(金)(Web会議)
- ・講習会事務取扱説明会 : 令和4年2月24日(木)(Web会議)

ウ 信越・北陸地域協議会関連事業

- ① 第64回地域協議会 : 令和3年4月7日(水)(幹事富山県)(Web会議)
- ② 第65回地域協議会 : 令和3年9月30日(木)(〃新潟県)(Web会議)
- ③ 地域協議会事務局長会議 : 令和3年9月15日(水)(〃長野県)(Web会議)
- : 令和3年11月2日(火)(〃富山県)(Web会議)
- : 令和4年3月16日(水)(〃富山県)(Web会議)
- ④ 地域協議会事務職員研修会 : 令和3年12月9日(木)(〃福井県)
- ・同協議会を構成する5県協会で「(公社)全国産業資源循環連合会の収支改善に関する意見書」を取りまとめ、令和3年11月17日付で連合会に提出

(2) 関係団体・関係機関との連携強化

ア 関係団体・関係機関との連携を一段と強め、情報の交換・収集に努めると共に事業の実施について相互に協力するよう努める。

令和3年度における具体的な取り組みは次のとおり

- ① (公財)新潟県環境保全事業団(理事:青木会長)
 - ・理事会:令和3年5月26日(水)
 - ・同 :令和4年3月23日(水)
- ② (公財)新潟県暴力追放運動推進センター(評議員:青木会長)
 - ・定時評議員会:令和3年6月2日(水)
- ③ 新潟県環境保全連合会(会員)
 - ・通常総会:令和3年7月14日(水)
- ④ 新潟県産業廃棄物不法投棄監視県民ネットワーク会議(構成員)
 - ・会 議:令和3年12月9日(木)
- ⑤ 新潟県アスベスト対策技術連絡会議(構成員)
 - ・会 議:令和3年12月6日(月)
- ⑥ 下越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会(委員:新発田、新潟の各支部長)
- ⑦ 中越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会(委員:県央、長岡、三魚沼の各支部長)

- ⑧ 上越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会（委員：上越支部長）
- ⑨ 新潟県産業廃棄物不法処理防止連絡協議会（構成員：青木会長）
- ⑩ 各地区廃棄物不法処理防止連絡協議会（委員：各支部長）
 - ・下越地区廃棄物不法処理防止連絡協議会（新発田支部）
 - ・県央地区廃棄物不法処理防止連絡協議会（県央支部）
 - ・長岡・柏崎地区廃棄物不法処理防止連絡協議会（長岡支部）
 - ・魚沼地区廃棄物不法処理防止連絡協議会（三魚沼支部）
 - ・上越地区廃棄物不法処理防止連絡協議会（上越支部）
 - ・佐渡地区廃棄物対策連絡協議会（佐渡支部）
- ⑪ 新潟県フロン回収推進協議会（構成員）
- ⑫ 新潟商工会議所（会員）
- ⑬ 新潟県過積載防止対策協議会（構成員）
- ⑭ 新潟県廃木材リサイクル推進協議会（構成員）
- ⑮ 新潟県交通安全対策連絡協議会（賛助会員）

イ 循環型社会形成関連制度の整備など複雑化する産業廃棄物の処理システムに対応するため、関係団体・関係機関とのより広汎な連携を進める。

- ・県主催の「にいがた環境フェスティバル2021」の後援及び展示物提供
令和3年10月31日（日） 万代島多目的広場（新潟市中央区万代島4-2）

（3）照会・相談等への対応

会員はもとより、非会員からの照会・相談等に対応した。

- ア 社内・外研修会等の講師派遣
令和3年度実績無し。

イ 照会・相談等への対応

照会・問い合わせは、極めて多岐にわたったが、処理業許可申請等講習会、マニフェスト、業者紹介、委託契約書に関するものが主なものだった。

（4）県、県議会関係者との意見交換

- ア 行政懇談会の開催（出席者は県廃棄物対策課長及び担当者と協会理事）
令和3年11月18日（木）新潟グランドホテル（新潟市中央区下大川前通3ノ町）
 - ・産業廃棄物行政の現状と課題
 - ・協会質問等事項に関する県の回答

イ 県予算・事業等に対する要望

自由民主党新潟県支部連合会による令和4年度県予算に対する要望に、6月、9月にそれぞれ①リサイクル品の利用促進、②産業廃棄物処理施設の整備促進、③優良産廃処理業者の育成の推進、④排出事業者の産業廃棄物適正処理意識向上に向けた施策推進、⑤新潟県産業廃棄物税の使途、⑥災害廃棄物処理に関する支援体制の強化の6項目を提出した。

なお、この要望内容に関して令和3年11月17日（水）に開催された予算要望説明会において、当協会から趣旨説明を行った。

8 社会貢献事業

環境関連事業を通じて社会参加をしている一員として引き続き環境関連等の活動団体への寄付をもって社会活動を高めることを目的に、令和3年度は朱鷺の野生復帰などを支援している新潟県とき保護募金に3万円を寄付した。

9 一般事業

(1) 委員会活動の推進

各理事が分担して委員会を構成し、企画立案調査等の業務を実施した。

また、総務企画委員会の下に、広報委員会、処理業振興委員会、青年部会の各界から選任されたメンバーから構成される「新事業検討ワーキンググループ」を設置し、新事業に関する検討結果を取りまとめた。

具体的な委員会等の開催状況は次のとおり

ア 総務企画委員会

- ① 令和3年4月2日（金）協会会議室
 - ・令和2年度事業報告について
 - ・令和3年度通常総会等の対応について
- ② 令和3年6月22日（火）協会会議室
 - ・県予算に対する自民党への要望について
 - ・協会新規事業の検討方法について
 - ・災害時における保有資機材調査結果及び今後の対応について
 - ・令和4年度総会日程等について
- ③ 令和3年11月12日（金）協会会議室
 - ・県との行政懇談会の意見について
 - ・社会貢献事業（寄付金）の実施について
 - ・役員改選スケジュール等について
- ④ 令和4年3月1日（火）協会会議室
 - ・令和4年度各表彰候補者等について
 - ・令和4年度通常総会の計画（案）について
 - ・役員改選について
 - ・県議会議員の顧問について
 - ・新事業検討中間報告及び今後の対応について
 - ・令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - ・令和4年度労働災害防止計画（案）について

イ 新事業検討ワーキンググループ

- ① 令和3年12月22日（水）及び23日（木）協会会議室（Web併用）

- ・新事業検討ワーキングの進め方について
 - ・現状及び今後の見込み、最終報告イメージについて
 - ・他都道府県協会における取り組み事例について
- ② 令和4年1月19日（水）協会事務室（Web併用）
- ・新事業検討中間報告（案）について
- ③ 令和4年2月3日（木）及び4日（金）
- ・新事業検討中間報告（案）について

ウ 広報委員会

- ① 令和3年7月2日（金）協会会議室
- ・機関誌「循環協にいがた」の編集方針について
 - ・広報活動に関する事業予定等について
 - ・新規事業検討ワーキンググループの構成員選任について
- ② 令和3年9月17日（金）協会会議室
- ・機関誌「循環協にいがた」の編集について
 - ・広報事業の実施状況等について
- ③ 令和4年2月17日（木）協会会議室
- ・広報事業実施状況について
 - ・令和4年度事業計画について

エ 処理業振興委員会

- ① 令和3年7月6日（火）協会会議室
- ・講習会・研修会事業の実施状況について
 - ・処理業振興事業関係の進捗状況等について
 - ・新規事業検討ワーキンググループの構成員選任について
- ② 令和3年10月27日（水）協会会議室
- ・講習会・研修会事業実施進捗状況について
 - ・処理業振興事業関係の進捗状況等について
 - ・令和4年度処理業振興事業計画策定に向けた課題の整理等について
- ③ 令和4年2月15日（火）協会会議室
- ・処理業振興事業実施状況について
 - ・令和4年度の事業計画（案）について
 - ・令和4年度労働災害防止計画（案）について

オ 災害廃棄物対策準備委員会

令和3年9月24日（金）新潟県庁、新潟市役所

- ・「災害時における支援協力可能会員・保有資機材一覧」の報告、意見交換

カ 正副会長会議

随時、正副会長会議を開催し、協会の運営と協会事業の推進にあたった。

(2) 支部の活動に対する助成

ア 協会の関連団体である支部が実施する産業廃棄物の適正処理の推進に係る事業活動に対し助成を行い、県内各地における啓発活動等の活性化を図った。

イ 不法投棄廃棄物の撤去事業・再生利用の促進に関する事業を実施する支部に対して特別助成を行うこととしているが、令和3年度は支部からの要望が無かった。

(3) 青年部会活動への支援

青年部会が実施する事業に対する助成により活動を促した。

(4) 協会組織の強化

ア 県との共催による講習会や処理業許可申請講習会等の機会を活用して新規入会員の拡大に努めた。

イ 未加入の処理業者に対して、講習会の場を活用して協会の活動を説明するとともに、随時、窓口来訪者に案内を行うなどの勧誘に取り組んだ。

ウ 産業廃棄物関連事業所に対して、賛助会員の入会を勧誘した。

(5) 顕彰事業

協会の表彰規程に基づき、功労者、優良事業所及び優良従事者の協会表彰を行うとともに、(公社)全国産業資源循環連合会の表彰規則に基づく功労者、地方功労者、地方優良事業所及び優良従事者の表彰に対して候補者を推薦した。

ア 協会会長表彰

令和3年6月2日(水)の通常総会にあわせて表彰式を開催し、次の会員を会長から表彰した。

① 功労者表彰(4名)

(敬称略)

氏名	事業所名	支部
鈴木 良輔	荒川衛生解体工業(有)	新 発 田
村田 靖	(株)成田屋電設	長 岡
小泉 等	(株)小泉工業	三 魚 沼
平原 優司	名立運送(株)	上 越

② 優良事業所表彰（7社）（敬称略）

事業所名	代表者名	支部
(株)石井建材	石井 信幸	新 発 田
(株)北地区清総	水野 正夫	新 潟
(株)平成クリーン	小林 一清	
新潟エコサイクル工業(株)	齋藤 隆	
(株)丸共	林 隆生	長 岡
津南町農業協同組合	宮澤 嘉孝	三 魚 沼
(株)上越商会	荊木 文明	上 越

③ 優良従事者表彰（12名）（敬称略）

氏名	事業所名	支部
田中 正博	(株)安田クリーン産業	新 発 田
西村 芳男	(有)志田・金新	新 潟
井嶋 伸也	青木環境事業(株)	
深澤 潤	新潟特殊企業(株)	
鶴巻 祥司	(株)斎藤組	
吉原 秀春	(株)長谷川興産	県 央
阿部 圭介	(有)板垣電器計装	三 魚 沼
仲嶋 廣	上越舗道(株)	
高井 光政	森下企業(株)	
佐藤 一也	アイレック新潟(株)	上 越
勝山 登	上越マテリアル(株)	
山田 学	飛田テック(株)	

イ（公社）全国産業資源循環連合会会長表彰

協会が推薦した次の会員が、令和3年6月に（公社）全国産業資源循環連合会会長表彰を受賞した。

① 優良事業所表彰（1事業所）（敬称略）

事業所名	代表者名	支部
上越マテリアル(株)	小池 作之	上 越

② 地方功労者表彰（7名）（敬称略）

氏名	事業所名	支部
金子 良治	(株)日本建機	新 発 田
石山百合子	(株)石山商店	新 潟
浅野 勇	(有)アサノ産業	県 央
伴 勲	宝砂利(株)	長 岡
林 隆生	(株)丸共	
長谷川 茂徳	高木沢企業(株)	三 魚 沼
小池 作之	上越マテリアル(株)	上 越

③ 地方優良事業所表彰（8事業所）

（敬称略）

事業所名	代表者名	支部
(有)北部衛生社	横山 修一	新 発 田
丸克建設(株)	亀山 克之	新 潟
(株)ケー・エス工業	丸山 学	
(有)スーパージャングル	原 正行	
三条運輸(株)	真野 幸一	県 央
(株)井恒興業	井口 直也	三 魚 沼
魚沼環境(株)	滝澤 正徳	
(株)Wastec ENERGY	渡邊 雅之	上 越

④ 優良従事者表彰（10名）

（敬称略）

氏 名	事業所名	支部
武藤 仁	小柳産業(株)	新 発 田
橋本 幸広	(株)小山セメント工業所	新 潟
安宅 友之	(有)ムネケン	
土田 英俊	(株)長谷川興産	県 央
西潟 繁幸	(株)丸正土木	
藤田 金一	(株)新潟ヂーゼル工業	長 岡
須佐 晃	(株)小出環境サービス	三 魚 沼
阿部 昌章	市川工業(株)	上 越
上原 正直	鴻池運輸(株)鹿島支店 業務第一部直江津営業所	
田原 美人	関原開発建設(株)	

(6) 適正な協会運営の実施

総会、理事会を定期的実施し、協会運営を円滑かつ的確に実施した。

令和3年度は、通常総会及び4回の理事会を開催した。

また、会員の移動状況は次のとおり。

ア 会員の状況

令和4年3月31日現在 正会員488社、賛助会員25社、合計513社

令和3年度入退会状況

正 会 員 入会 0社 退会 4社 減 4社

賛助会員 入会 2社 退会 2社 増 0社

イ 通常総会の開催

(ア) 開催日時 令和3年6月2日(水) 午後2時から

(イ) 開催場所 ANAクラウンプラザホテル新潟

(ウ) 出席正会員 420名(うち委任状 363名)

(エ) 議 事

- ① 令和2年度事業報告の件
- ② 令和2年度決算報告の件
監査報告

報 告 事 項

- ① 令和3年度事業計画に関する件
- ② 令和3年度収支予算に関する件

ウ 理事会の開催

- ① 第1回理事会 令和3年4月23日（金）新潟グランドホテル
 - ・令和3年度通常総会への提出議題承認の件
 - 第1号議案 令和2年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 令和2年度決算報告承認の件
 - ・令和3年度通常総会実施計画（案）について
- ② 第2回理事会 令和3年6月25日（金）新潟グランドホテル
 - ・県予算に対する自民党への要望について
 - ・協会新規事業の検討方法について
 - ・災害時における保有資機材調査結果及び今後の対応について
 - ・令和4年度総会日程等について
- ③ 第3回理事会 令和3年11月18日（木）ANAクラウンプラザホテル新潟
（行政懇談会と同日実施）
 - ・県との行政懇談会の意見について
 - ・社会貢献事業（寄付金）の実施について
 - ・役員改選スケジュール等について
- ④ 第4回理事会 令和4年3月22日（火）新潟県自治会館
 - ・令和4年度各表彰候補者等について
 - ・令和4年度通常総会の計画（案）について
 - ・役員改選について
 - ・県議会議員の顧問について
 - ・新事業検討中間報告及び今後の対応について
 - ・令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - ・令和4年度労働災害防止計画（案）について

(7) その他

ア 処理業許可申請等講習会受講の案内の送付

更新講習会受講が必要と見込まれる会員に対し「更新講習会受講のご案内」を送付した。
また、ホームページを通じて講習会日程等の周知に努めた。

イ 処理業許可更新期日到来の通知

許可期限の3ヶ月前となる会員に、更新期日の到来を通知した。（延べ137社）

ウ 新型コロナウイルス感染症対応に関する対応

全産連が策定公表している「産業廃棄物処理業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」を機関誌、ホームページ等で周知するなど、随時、国、地方自治体、全産連等からの関連情報をホームページに掲載して周知を図った。